

慢性腎臓病合併症の治療・予防剤

哺乳動物の乳に含まれる成分が腎障害、サルコペニア、貧血等の進行を抑制する

概要

慢性腎臓病は、現在成人の約8人に1人が罹患しており、日本の新たな国民病と言われている。治療は症状の進行を遅らせる目的、とりわけ末期腎不全への進行や心血管疾患の発症を防ぐことです。CKDには骨障害、筋萎縮(サルコペニア)、貧血などといった合併症もあり、有効な治療薬は存在しない。本発明はラクトフェリン(Lf)というタンパク質の慢性腎臓病(CKD)の進行及び合併症に対する効果に関する。

Lfの投与はアデニン誘発性腎不全モデルマウス(文献1)のCKD発症前の予防効果、及び発症後の治療効果の両方があると見出した。具体的に、サルコペニア(筋束横断面の縮小の抑制、筋肉における尿毒素蓄積の減少)、貧血、腎萎縮、尿細管間質障害、腎機能低下、腎臓における炎症及び線維化の抑制効果が確認できた。

応用例

- 機能性表示食品、特定保健用食品
- 慢性腎臓病の予防・治療の医薬品の組成物

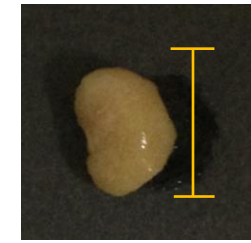
知的財産データ

知財関連番号 : 特願2023-079314
 発明者 : 佐藤 恵美子、岩本 千奈
 整理番号 : T22-116

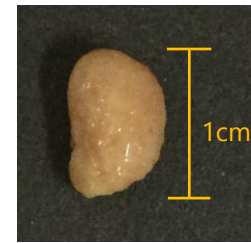
腎萎縮抑制 (アデニン誘発腎不全モデルマウスによる実験)



正常の腎臓
(コントロール群)



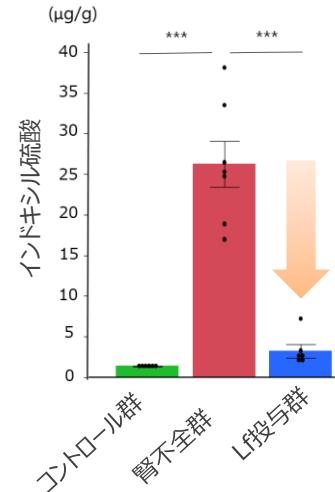
萎縮した腎臓
(腎不全群)



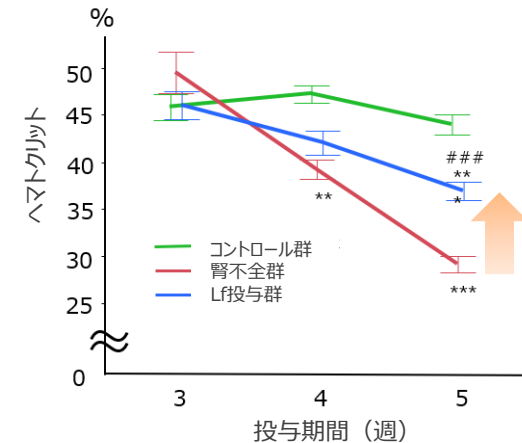
本発明
(Lf投与群)

性能・特徴等

筋肉内尿毒素蓄積減少



貧血改善



関連文献

[1] Ali BH et al., J Pharmacol Toxicol Methods, 2013, 68(3)384-93.

お問い合わせ

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH